

2015/06/08

多胡 葉子

## 西日本区六甲部部長報告

六甲部部長多胡葉子です。六甲部の2014年度の活動報告をいたします。

六甲部は8クラブでメンバー数は154人です。

部長主題はあなたとわたしのY'sダムをYMCAと共にとしてユース・交流・地域を副題にかかげての一年間の活動でした。

今期は私たち六甲部が主にサポートする神戸YMCAは新館建築はじめ多くの視点から変化の時が与えられ、「地域の中で必要とされるYMCAの存在をどのようなかたちで六甲部としてサポートできるか」が課題でした。その事を念頭に六甲部で一丸となって活動に取り組んできました。評議会を二回、六甲部部会、チャリティラン、YYフォーラム、メネット事業もこの課題を意識しての開催でした。特に重点活動としての神戸YMCA支援チャリティイベントは実行委員会を立ち上げ主題をすべての「いのち」が光りかがやくように」と題し準備をしました。YMCAの新たな活動拠点となる新会館建設に向けての支援金募金と広く地域に根ざすYMCAの活動を周知していただく目的を持っての開催でした。

プロローグをかんの有名な指揮者佐渡裕氏が育てている小学生から高校生のオーケストラ、基調講演を「野球と余談とベースボール」と題し元メジャーリーガーの田口壮氏。トークセッションでは神戸YMCAに連なる小学生～成人の7人によるそれぞれのYMCAへの思いが語られました。スタンドグラスの光りが優しい神戸カトリック中央教会の500席の会場は満席。このチケットの売上金と各クラブからの献金、合せて110万円を神戸YMCA新館建築資金として六甲部から献金することができました。

各クラブの活動報告に移ります。

神戸クラブのメネット会が50周年を迎えクラブ揚げて感謝の会を開催されました。

西宮クラブは東日本被災地活動の支援を現地に行き、支援講演会を開催などのプログラムに取り組みされました。

神戸西クラブは地域の公民館を会場に少ない人数ながらも地域の方々との交流が主です。

神戸ポートクラブは11月に新メンバーの入会、タイ・チェンライワイズとのIBC

締結の準備にメンバーが訪問して取りくんでおられます。

宝塚クラブは恒例の市民クリスマスも 10 回を迎えました。また、地域の団体との交流も積極的で東日本支援の揚がれ希望の風、きらりと輝くアート展、宝塚市制 60 周年への一万人ラインダンスへの参加、チャリティバザーなど多彩な活動を転回。

さんだクラブも恒例のバレンタインコンサートは今年で 22 回を迎えました。また、リーダー支援も主たる活動です。

神戸学園都市クラブは神戸学園都市 YMCA と共催のワイワイまつり、職員とリーダーの壮行会。また、DBC 東京武蔵多摩クラブとの交流も大切にされています。

最後芦屋クラブです。毎年留学生との交流会を開催。地域の中でのワイズの活動を大切に恒例のクリスマス会は今年も 100 人規模。地域桜祭りへの参加、そして 4 月には島田ワイズの出版記念講演会をワイズの EMC に繋がる事を願い後援されました。

それぞれのクラブの活動報告を終えます。

一年間微力でしたが、皆様のお支えのお陰でこのように報告できましたこと感謝いたします。ありがとうございました。

次期部長は神戸クラブの進藤啓介ワイズです。私同様どうぞよろしく願いいたします。